

別紙2

事業所名 グループホーム きずな

目標達成計画

作成日: 令和6年2月20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	市町村との連携について越境を利用し入居されている方が各市町村の情報を知ることが出来るような取り組みが必要ではないか。	各種手続きや予防接種の際、事故発生時等に施設側からの報告、連絡、相談を行っていたが施設側からのみ発信するだけでなく各市町村の情報を得ることで更に連携が図れるように努める。	・各市町村の広報等の送付をお願いする ・ホーム内で掲示したり閲覧することで活用していく	12ヶ月
2	1	ホーム理念について、開所当初より掲げており内容に対する評価や変更が行われていないためホームの現現状に合ったものであるかの精査が必要。	年に2回、定期的実施している職員面談の中でホーム理念に対する職員の評価を行うことで、理念に対する取り組みや考えを知り、ホーム運営に活かしていく。	・定期的な職員面談の実施 ・ホーム理念に対する職員の理解の確認、日頃の取り組みについて評価を行う ・ホーム理念内容についても年度末に変更が必要かの検討を行う	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。